

事業報告

令和2年度 公益社団法人さいたま観光国際協会事業報告書
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

1 設立目的及び概況

(1) 設立目的

さいたま市及びその周辺地域における観光、コンベンション事業及び国際交流、国際協力事業の振興を図り、文化向上と、多文化共生の社会づくりを促進し、地域社会の発展とともに、国際化に資することを目的とする。

(2) 概況

① 設立年月日 平成3年4月6日(平成25年10月1日公益社団法人へ移行)

② 基本財産 2億2,020万円

③ 実施事業

内外観光客及びコンベンションの誘致促進、開催支援並びに広報宣伝
観光及びコンベンションに関する調査研究並びに情報の収集・提供
観光及びコンベンション振興のためのイベント等の開催並びに観光・物産の開発・振興
国際交流、国際協力に関する多文化共生事業
国際交流センター、観光案内所その他関連施設等の管理及び運営
その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 役員等の状況

(1) 役員等の人数(令和3年3月31日現在)

会 長 1人
副 会 長 2人
専務理事 1人
常務理事 2人
理 事 23人
監 事 3人

(2) 理事・監事

① 事業年度中の理事・監事の異動は、次のとおりである。

| 異 動 年 月 日 | 役 職 | 氏 名 | 異動事項 |
|-----------|-------|---------|------|
| 令和2年6月21日 | 副 会 長 | 佐 伯 鋼 兵 | 辞 任 |
| 令和2年6月21日 | 理 事 | 田 中 徹 夫 | 辞 任 |
| 令和2年6月21日 | 理 事 | 山 口 宏 樹 | 辞 任 |
| 令和2年6月22日 | 副 会 長 | 池 田 一 義 | 就 任 |
| 令和2年6月22日 | 専務理事 | 岡 村 彰 | 就 任 |
| 令和2年6月22日 | 理 事 | 坂 井 貴 文 | 就 任 |

② 令和3年3月31日現在の理事・監事は次のとおりである。

| 役 職 | 氏 名 | 就任年月日 |
|-----------------|---------|------------|
| 会 長 (代表理事) | 筑 波 伸 夫 | 令和元年6月24日 |
| 副 会 長 (代表理事) | 池 田 一 義 | 令和2年6月22日 |
| 副 会 長 | 中 村 裕 二 | 平成30年6月26日 |
| 専務理事 | 岡 村 彰 | 令和2年6月22日 |
| 常務理事 | 吉 住 俊 幸 | 平成29年6月20日 |
| 常務理事 | 中 島 マリ子 | 令和元年6月24日 |
| 理 事 | 新 井 久 夫 | 平成28年6月20日 |
| 理 事 | 新 井 康 裕 | 令和元年6月24日 |
| 理 事 | 泉 名 宣 男 | 平成26年6月27日 |
| 理 事 | 岩 渕 均 | 平成25年6月24日 |
| 理 事 | 大 森 好 治 | 令和元年6月24日 |
| 理 事 | 金 子 義 人 | 平成26年6月27日 |
| 理 事 | 久 世 晴 雅 | 平成25年6月24日 |
| 理 事 | 桑 原 一 男 | 令和元年6月24日 |
| 理 事 | 小 宮 康一郎 | 令和元年6月24日 |
| 理 事 | 坂 井 貴 文 | 令和2年6月22日 |
| 理 事 | 染 谷 典 子 | 令和元年6月24日 |
| 理 事 | 大 郷 恒 吉 | 平成29年6月20日 |
| 理 事 | 高 橋 三 男 | 平成25年6月24日 |
| 理 事 | 多 胡 彰 | 平成30年6月26日 |
| 理 事 | 千 枝 直 人 | 令和元年6月24日 |
| 理 事 | 中 村 隆 志 | 平成27年6月23日 |
| 理 事 | 橋 本 和 久 | 平成25年6月24日 |
| 理 事 | 濱 野 博 美 | 平成25年6月24日 |
| 理 事 | 東角井 真 臣 | 平成25年6月24日 |
| 理 事 | 日 野 俊 彦 | 平成25年6月24日 |
| 理 事 | 本 田 秋 満 | 平成25年6月24日 |
| 理 事 | 宮 城 利 久 | 平成30年6月26日 |
| 理 事 | 山 崎 均 | 平成29年6月20日 |
| 監 事 | 荒 井 伸 夫 | 平成25年6月24日 |
| 監 事 | 井 原 實 | 平成25年6月24日 |
| 監 事 | 鈴 木 孝 | 平成25年6月24日 |

3 会員数の状況

| 種 類 | 前年度末 | 当年度末 | 増 減 | 備 考 |
|-----------|-------|-------|-------|-----------------------|
| 正会員 | 881 | 881 | (0) | |
| うち法人・団体会員 | (755) | (758) | (3) | 法人・団体 入会42 退会39 |
| うち個人会員 | (126) | (123) | (△3) | 個人 入会3 退会6 |
| 賛助会員 | 339 | 288 | (△51) | 入会17 退会68 |

4 理事会及び総会の開催

(1) 理事会

| 開催日時 | 議決事項等 |
|-----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和2年6月2日 (第1回理事会) | (議題) 議案第1号 令和元年度 事業報告について 議案第2号 令和元年度 決算報告について 議案第3号 理事の選任について 議案第4号 功労者表彰の選考について 議案第5号 令和2年度定時総会の開催及び日程について |
| 令和2年6月22日 (第1回臨時理事会) | (議題) 議案第6号 副会長、専務理事の互選について |
| 令和3年3月 (第2回理事会) ※書面決議 | (報告事項) 令和2年度事業執行状況について (議題) 議案第7号 令和3年度 事業計画について 議案第8号 令和3年度 収支予算について 議案第9号 諸規則の一部を改正する規則の制定について 議案第10号 事務局長の任命について |

(2) 総会

| 開催日時 | 議決事項等 |
|---------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和2年6月22日 (定時総会) | (報告事項) 令和元年度事業報告 (議題) 議案第1号 令和元年度決算報告について 議案第2号 規則の一部を改正する規則の制定について 議案第3号 理事の選任について |

5 職員の状況

令和3年3月31日現在の職員の状況は、次のとおりである。

| 区 分 | 事務 局長 | 課長・ 所長 | 課長補佐・ 所長補佐・ 主幹 | 総括主査・ 主査 | 主任 | 主事 | 契約・ 臨時・ 嘱託 | 合計 |
|------------|----------|-----------|----------------------|-------------|----|----|------------------|-----|
| 事務総括 | 1 | | | | | | | 1 |
| 総務課 | | | 1 | | | | 1 | 2 |
| 内総務・財務G | | | 1 | | 2 | | | 3 |
| 会員サービスG | | | 1 | | | | | 1 |
| SSCへ出向 | | | 1 | 2 | | | | 3 |
| 観光事業課 | | 1 | | | | | | 1 |
| 内イベント事業G | | | 1 | 2 | 1 | 4 | | 8 |
| 内MICE推進事業G | | | | 2 | | | | 2 |
| 内誘客事業G | | | | 1 | | 2 | 1 | 4 |
| 内販売G | | | (1) | | | | | (1) |
| 国際交流センター | | 1 | 1 | | | | 5 | 7 |
| 観光案内所 | | | | | | | 11 | 11 |
| 合 計 | 1 | 2 | 6 | 7 | 3 | 6 | 18 | 43 |

※販売G主幹は会員サービスG主幹の兼務

6 事業の実施状況等

【公益目的事業】

(1) 観光等振興事業(公益目的事業1)

■観光事業

①観光振興事業

地域観光振興事業・団体等への助成、支援（17 団体）

各種観光セールス、観光キャンペーン等への参加（そびあ観光物産 PR コーナー出展）

花の名所の維持管理（5 箇所）

観光ボランティア団体との連携（3 団体）

②推奨土産品認定事業

推奨土産品の選定、広報及び販売経路の拡充（50 品目）

（埼玉県物産観光フェア、Pickup 埼玉、市健康マイレージ）

③観光イベント事業

岩槻城址公園桜まつり コロナの影響のため中止

さくら草まつり コロナの影響のため中止

大宮薪能 コロナの影響のため中止

人形のまち岩槻朝顔市 コロナの影響のため中止

浦和まつり前夜祭 コロナの影響のため中止

浦和まつり中山道会場（みこし渡御、音楽パレード・浦和おどり） コロナの影響のため中止

与野夏祭り コロナの影響のため中止

十日市 コロナの影響のため中止

十二日まち コロナの影響のため中止

さいたまるしえ（クリテリウム時、マーチ時） コロナの影響のため中止

④観光に関する調査研究

既存の観光事業の分析・検証

さいたま市観光振興ビジョン実現に向けた協力

（一社）秩父観光協会、（公社）小江戸川越観光協会との観光連携に伴う事業の具体化

さいたま市の東日本連携事業への協力

⑤事務局受託事業

ばらまつり コロナの影響のため中止

大宮夏まつり（前夜祭・西口夏まつり・スパークカーニバル・中山道まつり） コロナの影響のため中止

さいたま市花火大会（大和田、東浦和、岩槻） コロナの影響のため中止

頑張ろう！さいたま市！最大20%戻ってくるキャンペーン

■コンベンション事業（MICE 推進事業）

①誘致支援事業

コンベンション主催者へのセールス活動の推進 コロナの影響により市内のみ

観光マップ、コンベンションバッグ等の提供 コロナの影響により多くが中止・延期

観光マップ1件・100部、観光ガイドブック1件・100部、コンベンション不織布バッグ

1件・100枚

②情報収集事業

コンベンションデータ（顧客名簿・開催意向等）の管理及び更新

分析調査及び誘致セールスで得た各種情報をデータベース化し、効率的にセールス活動が行えるよう管理・更新を行った。

観光・コンベンション団体、関係機関との広域連携による情報収集 コロナの影響のため中止

③経済波及効果調査事業

コンベンション開催による経済波及効果調査の実施

令和元年度における年間開催件数を調査し、コンベンション事業に対する行政及び民間の理解と協力を働きかけるため、年間経済波及効果報告書の基礎資料を作成した。

④コンベンション開催助成金制度の実施 コロナの影響により多くが中止・延期

本市における更なるコンベンション誘致及び開催の推進を図るため、「コンベンション開催助成金」として、1件450,000円を助成した。(第21回日本病院総合診療医学会学術総会)

■広報宣伝事業（誘客事業）

①広報宣伝活動

観光プロモーション「さいたま歩きが楽しくなる見るガイドブック」Web ページ・動画公開

観光 PR ポスター作成（4 種類・各 200 部）

テレビ、新聞・タウン誌、Web 等の取材対応（53 件）

ご当地グルメや、ご当地キャラクターなどの紹介

大宮盆栽プロモーション（Facebook フォロワー100,389）

秩父・川越観光協会との連携事業（まるまるひがしにほん「Pick up 埼玉」にて観光 PR）

②インターネットによるシティセールス

日本語公式 Web サイト、多言語公式 Web サイト（Saitama City near Tokyo Visitors Guide）

及びブログ「もぎたてさいたま情報」による国内外への誘致・PR（1,830,883 ページビュー）

「#StayHome さいたま」によるデリバリー・テイクアウト情報などステイホーム時間を充実させる情報の発信

メディア用貸出画像「フォトギャラリー」ページの改修

ツイッター「@SaitamaTIB」や Facebook ページなどソーシャルネットワークを活用した、

観光情報の発信（ツイッター10,364 人、Facebook3,322 人）

■観光案内所運営事業

①観光案内所等の管理運営

大宮駅観光案内所（JR大宮駅東西自由通路内）、さいたま新都心観光案内所（JRさいたま新都心駅東西自由通路内）、浦和観光案内所（アトレ浦和内）、岩槻観光案内所（東武岩槻駅自由通路内）の運営。

・観光案内業務

・各種パンフレット配布業務

・ビジット・ジャパン案内所のネットワークによる情報収集・発信

(2)多文化共生、国際相互理解促進事業(公益目的事業2)

■国際交流事業

①国際推進事業

多言語生活相談

英語、中国語、韓国・朝鮮語による生活相談や各種行政情報の翻訳を実施。

生活相談では、コロナに関する相談や日本語学習支援に関する相談に対応した。

相談日及び件数：中国語(毎週火曜日) 12件(前年:17件)、英語(毎週水曜日) 8件(前年:0件)

韓国・朝鮮語(毎週木曜日) 5件(前年:4件)

簡易生活相談(毎週月曜日～木曜日) 74件(前年:84件)

ボランティア(通訳・翻訳、ホストファミリー、イベント)派遣事業

市等の公的機関からの要請に基づき、通訳ボランティアの派遣及び国際交流イベント等へのIECボランティアの募集と活動を行った。ホストファミリーはコロナの影響のため関連事業が中止となった。

| ボランティア区分 | 登録者数 | 依頼数 |
|-------------|----------------------------------------------------|----------------------------------------|
| 通訳・翻訳ボランティア | 649人（前年:619人） （20言語 延べ778人） （前年:20言語 延べ747人） | 通訳6人 （前年:75人） 翻訳94人 （前年:104人） |
| ホストファミリー | 347家庭（前年:346家庭） | コロナの影響のため関連事業中止 （前年:78家庭） |
| IECボランティア | 登録者実数1,021人（前年:937人） | 37人 （前年:463人） |

外国人への日本語支援事業

在住外国人のための日本語教室を国際交流センター（浦和コース）及び大宮区役所内（大宮コース）でコロナ感染防止策を講じてオンライン等で一部開催し、日本語習得の支援や行政・生活情報を提供した。

参加者総数：1,281人（前年:5,613人）（学習者162人 前年:2,380人、要保育児1人 前年:235人、スタッフ等1,118人 前年:2,998人）

○教室別内訳

《浦和コース》985人（学習者155人、要保育児0人、スタッフ等830人）

午前保育付コース 544人（学習者69人、要保育児0人、スタッフ等475人）

子どもコース 219人（学習者36人、スタッフ等183人）

夜一般コース 222人（学習者50人、スタッフ等172人）

《大宮コース：午前保育付コース》296人（学習者7人、要保育児1人、スタッフ等288人）

外国人市民に向けた地域・生活情報の提供（多言語生活情報誌「ぷらら」の発行）

外国人市民に向けた、地域・生活情報誌を5言語（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語）で発行した。（71号：6月、72号：6月、73号：9月、74号：12月、75号：3月、計11,725部発行）

国際友好フェア

市民及び市内在住外国人等による各種展示・発表等を行う予定だったが、コロナの影響のため中止とした。

外国人による日本語スピーチ大会

在住外国人と市民の相互理解を深めるため、2月6日（土）に「Stay Homeで見つけた幸せ」をテーマにオンラインでの開催の準備を行ったが、コロナの影響のため中止となった。（出場予定者：8人）

国際交流センター情報誌「IEC News」特別号を発行し、出場予定者の原稿を掲載した。

姉妹都市交流事業

2年度はスポーツ少年団派遣事業として、アメリカ合衆国リッチモンド市に野球少年団と、メキシコ合衆国トルカ市にサッカー少年団を派遣する予定をしていたが、コロナの影響のため中止とした。市民訪問団派遣事業として、ニュージーランドハミルトン市への市民訪問団の派遣を計画したが、コロナの影響のため中止とした。

国際ふれあいフェア

さいたま市の姉妹・友好都市を中心に、各国の文化などを紹介し、異文化理解の推進を図る予定だったが、コロナの影響のため中止とした。

②国際交流事業

国際交流センター情報誌発行

国際交流センター情報誌「IEC News」を発行。国際交流センターの事業や各種国際交流関係の情報を3回（6月、12月、3月）発行した。更に今年は外国人による日本語スピーチ大会の中止を受け、出場予定者のスピーチ内容などを掲載した特別号（3月）を新たに発行した。（各号2,500部発行）

ボランティア養成講座

ボランティアが独自に作成した動画（さいたま市の観光スポット）を視聴した後に、観光案内を行う際に役立つ情報を受講者に提供し、今後のボランティア活動に活かしてもらおう養成講座を企画したが、コロナの影響のため次年度に延期した。

また防災訓練等の活動については、コロナの影響のため不参加とした。

ユース国際ボランティア養成

国際交流や国際協力に興味のある学生を中心とした、ユース国際ボランティアメンバーによる養成事業として、「世界を知ろう、ユースミニ講座（インド編）」を企画したが、コロナの影響のため次年度に延期した。

次世代育成セミナー

高校・大学生世代を対象に、日本の伝統・文化やさいたま市の魅力を理解するイベント等を通じて、さいたま市における青少年育成のための国際社会への意識の高揚を図るため、「雛人形と水引飾りを一緒につくりませんか？」を企画したが、コロナの影響のためオンラインでの開催に変更して次年度に延期した。

日本語ボランティア養成講座

市内の日本語ボランティア教室の活動支援を目的に、日本語ボランティア養成講座入門編を企画したが、コロナの影響のため中止としたが、オンラインでの講座に切替え実施した。

（入門編）コロナの影響のため中止

（オンライン入門編）計6回

日 程：11月28日（土）：対面

12月5日（土）・12月12日（土）・12月19日（土）・1月16日（土）・1月23日（土）：オンライン

会 場：コムナーレ10階第13集会室（11月28日（土）のみ）・オンライン

参加人数：受講生：39人、講師：1人、アシスタント：1人、事業スタッフ：5人

日本語国際センター研修生との交流

日本語国際センターの研修生と会員との交流を通じ、研修生にさいたま市への親近感を深めることを目的として交流会を企画したが、コロナの影響のため中止とした。

国際交流サロン交流会(はじめましての会)

市内に住み始めて間もない外国人市民を対象に地域住民との交流を目的とした交流会を企画したが、コロナの影響のため中止とした。

国際交流サロン交流会(着付体験・交流会)

日本文化体験として外国人市民を対象に着物の着付け体験会を企画したが、コロナの影響のため中止とした。代替として、前回までの開催の様子を動画にまとめ、事業のPRと次回の参加を促した。

ホームビジット

ホストファミリーのホームステイ受入の準備体験と留学生の日本の家庭での生活体験を目的に企画したが、コロナの影響のため中止とした。

サロン企画事業(ミニ講座・サロン展示・おしゃべりサロン)・異文化交流のための語学講座

国際交流サロンスペース(ぷらっとサロン)を利用し、コロナ感染防止策を講じて在住外国人に対する簡易生活相談や各種情報の提供と、サロンでの企画展示やCIRによるオンラインでの特別講座などを企画し一部実施した。

- ミニ講座 コロナの影響のため中止。
- サロンでの展示 国際交流センターの事業の活動内容を展示した。
- おしゃべりサロン(英語、韓国語、スペイン語、中国語、日本語、ロシア語 参加者：364人
前年：1,924人)
- CIRによるオンラインでの特別講座(英語、韓国語 参加者：27人)
- TwitterやHPで、コロナ関連などの情報を在住外国人へ提供した。

外国人市民への子育て支援

市内在住外国人の子育て支援事業のPR動画を作成して、事業のPRや次回の参加を促した。

姉妹友好都市等交流支援

海外姉妹友好都市とのオンライン会談に参加した。また、パートナーシップ都市とオンラインでの市民交流会を行った。

【トルーカ市オンライン会談】

日 程：6月24日（水）

【ハミルトン市オンライン会談】

日 程：2月15日（月）

【ナナイモ市オンライン会談】

日 程：2月18日（木）

【水原市市民オンライン交流会】

日 程：3月25日（木）

コムナーレ各施設との連携事業

さいたま市市民活動サポートセンターフェスティバルが、コロナの影響のため中止となり、連携する活動も中止となった。

③国際協力事業

さいたま市国際NGOネットワーク等、国際協力団体との連携事業

さいたま市国際NGOネットワークと共催で、2月28日（日）に「わくわくグローバルフェスタ2021」をオンラインでの開催を予定していたが、コロナの影響のため中止とした。

【収益事業等】

(1)収益事業

■物品販売事業

推奨土産品の販路拡大を図ったが、新型コロナウイルス感染拡大により売上収益、販売手数料収益共に減収となった。

①観光グッズ等の販売による収益事業の推進

グッズ売上 1,430,004円

②その他、自主財源の確立に向けた取組

観光案内所による推奨土産品、観光グッズ、委託物品の販売業務
販売手数料収入 179,672円

(2)その他

■その他事業

①情報収集事業

観光コンベンション団体、関係機関との広域的連携による情報収集
大都市観光協会連絡協議会において書面による情報交換を行った。

②会員サービス事業

会員拡大セールス活動（入会案内パンフレット・セールスグッズ作成配布）及び会員フォロー活動
（セールス78件、フォロー15件）
会員向けセミナーの開催（9月29日）

③経営基盤強化、効率的な組織運営に関する検討

事業の見直しについて検討した。

④安全衛生管理事業

全職員を対象にしたストレスチェック等による職員の健康管理を行うとともに、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため執務室へのアクリル板の設置やテレワーク、週休日の振替など感染防止に努めた。

⑤その他

旧大宮図書館への事務所移転に関する協議を行った。（2021年秋頃移転予定）